

「セロテック」 Fe-L

■特 長

- ・汎用自動分析装置で測定が可能です。
- ・直線性に優れています。
- ・共存物質は通常の濃度では影響ありません。

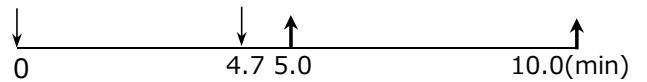
■測定原理

検体中の鉄はトランスフェリンと結合しています。このトランスフェリンと結合しているFe³⁺を酸性下で遊離させ、還元剤でFe²⁺に還元します。Fe²⁺はニトロソ-PSAPとキレート化合物を作り発色し、この色素を比色して検体中の鉄濃度を求めます。

■測定条件(日立-7180の場合)

SAMPLE: 15μL

R- I :150μL R- II :60μL



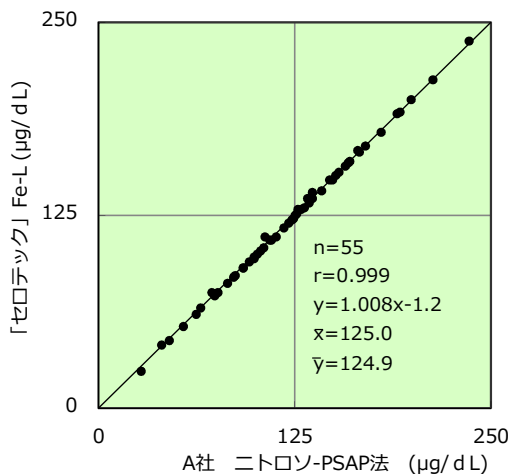
分析法/測定ポイント : 2ポイント 測定時間 : 16-34

波長(副/主) : 600/750 nm

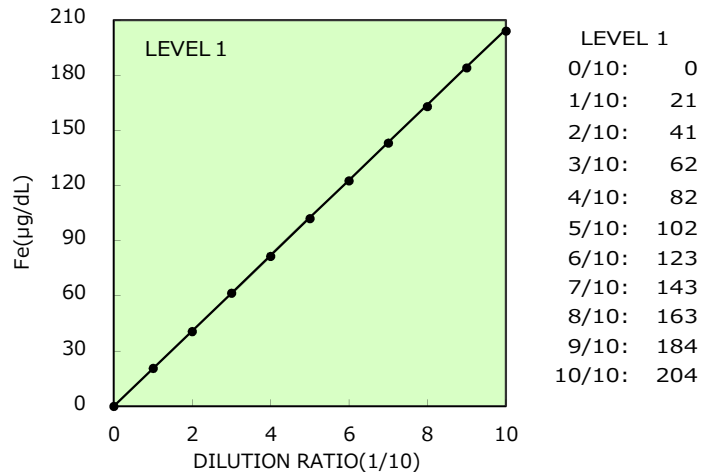
STD濃度 : 200 μg/dL*

*Fe標準液を使用

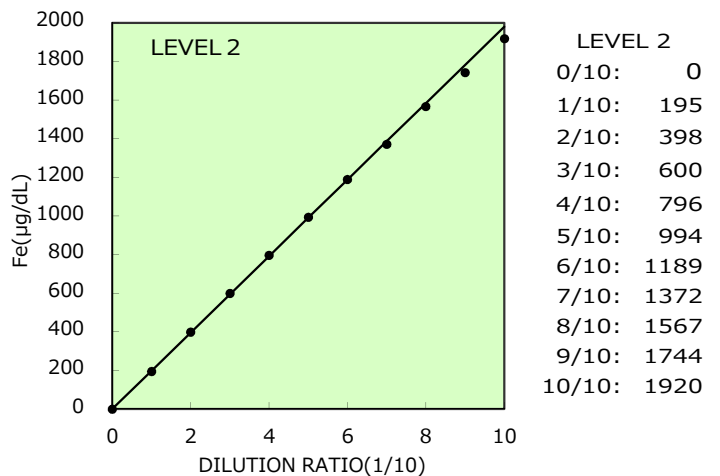
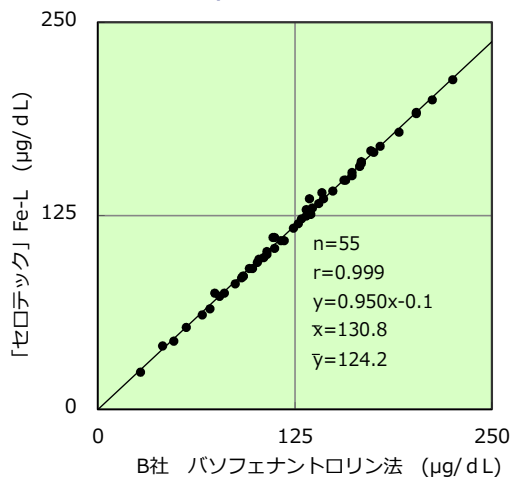
■相 関 (血清)



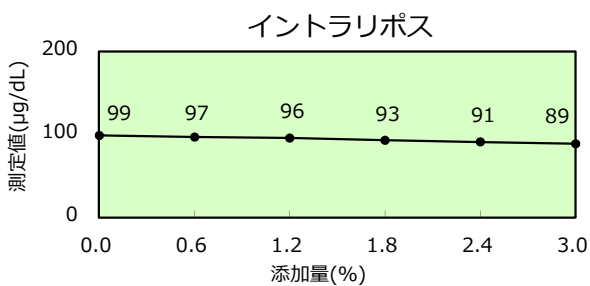
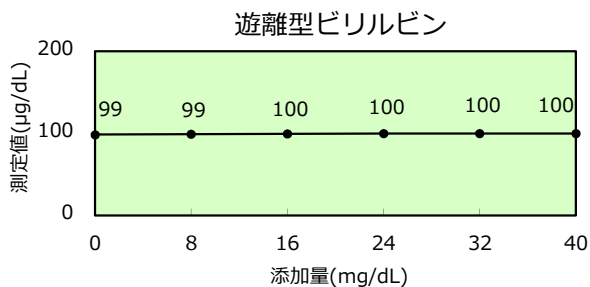
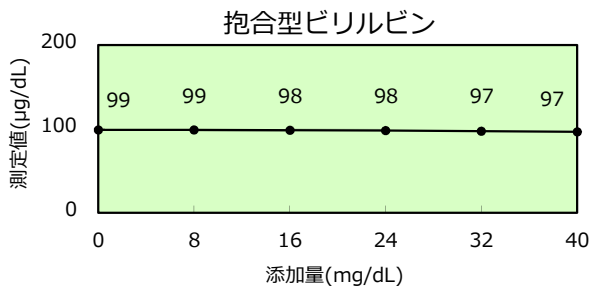
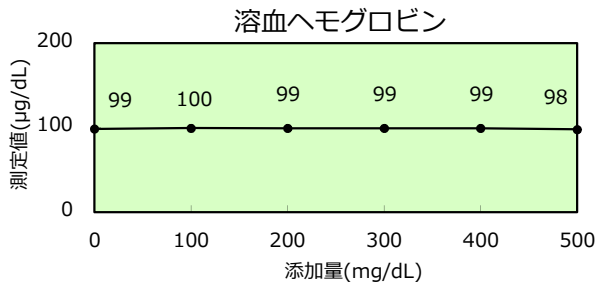
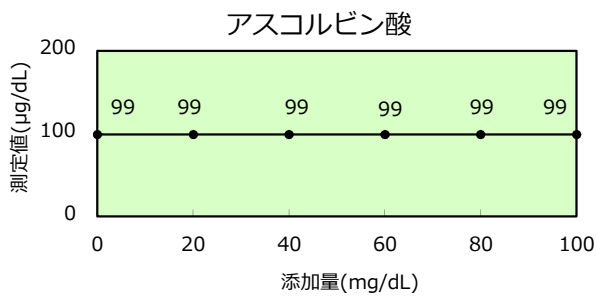
■直線性 (硫酸アンモニウム鉄(II)水溶液)



■相 関 (血清)



■ 共存物質の影響（血清）



■ 同時再現性

(単位:μg/dL)

	SERUM I	SERUM II
N	20	20
MEAN	98.1	203.5
MIN	97	203
MAX	99	204
R	2	1
SD	0.589	0.488
CV(%)	0.60	0.24

■ 包 装

製品コード	製品内容	包装形態
A581-17	緩衝液A (R-I)	60ml×2
A581-12	緩衝液A (R-I)	80ml×2
A581-35	緩衝液A (R-I)	160ml×3
A581-25	呈色液B (R-II)	30ml×2
A581-22	呈色液B (R-II)	40ml×2
A581-45	呈色液B (R-II)	60ml×3

※他の包装につきましてはお問い合わせください。

■ 参考基準範囲

男性 54~181μg/dL

女性 43~172μg/dL

(山田満廣 他, 日本臨床検査自動化学会会誌, 13 (5), p659, 1988)

■ 貯法及び有効期間

2~10℃保存 製造後1カ年 (開封後は1カ月)

※使用上の注意等は添付文書をご参照下さい。



株式会社 セロテック

お問い合わせ先 (企画開発室)

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7

TEL 011-855-1131 FAX 011-855-0143

E-mail : kikaku@serotec.co.jp

'1306,4000